

令和7年度 研修 開催要項集



よこはま☆保育・教育宣言

PR キャラクター

宣言星人 ぴかりん

横浜市こども青少年局 保育・教育支援

保育士等キャリアアップ研修

本研修の修了は、処遇改善等加算 区分3（旧・処遇改善等加算Ⅱ）及び職員処遇改善費の研修修了要件となります

令和7年度 神奈川県指定



発達障害児保育支援コーディネーター講座

（保育士等キャリアアップ研修・障害児保育分野） 開催要項

保育・幼児教育の現場におけるリーダー的職員の育成に関する研修である「保育士等キャリアアップ研修（障害児保育分野）」を開催します。

◆日程・会場 / 講師等： *時間は13:30~16:30

回	日にち	会 場	担当講師
	内 容		
①	7月16日(水)	横浜市技能文化会館 インクルーシブ保育	玉川大学 教育学部 乳幼児発達学科 教授 若月 芳浩 氏
②	8月27日(水)	横浜市技能文化会館 気になる子どものアセスメントと対応	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 顧問 小川 淳 氏
③	9月29日(月)	横浜市技能文化会館 生活と遊びの環境及びクラス運営	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市西部地域療育センター 地域支援課 課長 関谷 由美 氏
④	10月16日(木)	横浜市開港記念会館 家庭支援・家庭との連携	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市戸塚地域療育センター 地域支援課 課長 中村 泉 氏
⑤	11月25日(火)	横浜市技能文化会館 関係機関との連携	社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団 横浜市総合リハビリテーションセンター 相談支援課 課長 北村 菜美子 氏

※会場の詳細は、受講決定後にお知らせします。

◆受講対象者： すべての講義（全5回）の受講ができ、次の①・②のすべてに該当する方

- ① 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員（保育士・保育教諭など職種は問いませんが、園長・施設長・主任保育士などは除く）
- ② 保育所・幼稚園等の保育・幼児教育の現場において、発達障害児保育にかかわっている担任等の方（経験年数おおむね7年以上）

◆定員： 80 名 ◎ 受講者は、選考で決定します。先着順ではありません。

◆申込み： 「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイトからお申込みください。

◎ 開催要項をよく読み、お申込みください。お申込みは、各園・施設で1名とさせていただきます。同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、選考の対象外となります。

申込期間 5月15日(木)13:00~5月23日(金)13:00 まで【厳守】

※ 受講可否（選考結果）は、6月5日(木)までに、お申込み時の「利用者ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します（お問い合わせはご遠慮ください）。

【ご確認いただき、ご理解のうえ、お申込みください】

◇受講希望者：申込期間後の変更は一切受けません。

◇修了証： 講義全5回をすべて受講し、定められたまとめ等の課題を提出した方に『保育士等キャリアアップ研修 障害児分野』の修了証を交付します。

※ 欠席、または1講座につき15分以上の遅刻・早退・離席をした場合、修了証の交付はできません（個別の事情は考慮できません。次年度への繰り越しや一部修了証の交付はできません。）。



※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

保育所における自己評価ガイドライン研修 開催要項

◆目的 令和2年に改訂された「保育所における自己評価ガイドライン」の理解を深めるために研修を行います。

ハンドブックの概要のレクチャー、及びワークイメージの紹介など各園でどう活用していくか、あらためて自己評価の意味を考え、学びを深めます。

◆日時・会場 / 申込み開始日時 ※各回同一内容です

回	開催日	時間	会場	【申込み開始日時】
1	令和7年 7月 22 日(火)	13:30～16:30	波止場会館	令和7年5月 28 日(水)13:00～
2	令和7年 11月 18 日(火)	13:30～16:30	フォーラム南太田	令和7年9月 17 日(水)13:00～

※会場の詳細は、受講決定後にお知らせします

◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員

◆定員 各回 100 名

◆講師 和泉短期大学 教授 松山 洋平 氏

◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の研修 No. 06「保育所における自己評価ガイドライン研修」からお申込みください。

※ 先着順で受付けます。定員に達し次第、締め切らせていただきます。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否


	処遇改善等加算 3 (旧・処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○



【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。 また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず事務局まで電話連絡をしてください。

令和7年度 横浜市保育・教育施設職員等研修 実施要領

目的	保育・教育施設職員等研修について効果的な研修を実施し、市内保育・教育施設の質の向上を目的とする。		
対象者	横浜市内の保育・教育施設に勤務する方（職種は不問）		
研修名	<p>全10研修（Zoom研修 / 13:30～16:30の3時間） ※保育士等キャリアアップ研修ではありません ①乳児保育研修 ②幼児教育研修 ③リスクマネジメント研修 ④コミュニケーション研修 ⑤ミドルリーダー研修 ⑥子育て支援研修 ⑦実習指導者研修 ⑧こどもの人権に配慮した保育研修 ⑨保育士等のセルフマネジメント研修 ⑩こどもの性を考える ※各研修は、保育所・地域型保育事業の職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修に、認定こども園・幼稚園の 処遇改善等加算区分3(旧・処遇改善等加算Ⅱ)及び職員処遇改善費の研修修了要件の対象研修になります。</p>		
申込方法	研修ホームページからお申込みいただきます（ホームページに研修申込マニュアルがありますのでご参照ください）。		
申込の流れ	①施設マイページ登録 ⇒ ②受講者登録 ⇒ ③研修の申込み ⇒ ④受講確定		
申込期間	6月30日(月)10:00 ～ 7月11日(金)17:00 （受講確定：7月18日(金)12:00）		
研修費用	無料（受講時の通信費・テキスト印刷費用については自己負担です）		
修了証	<p>講義を受講＋修了レポートを提出された方に発行いたします。遅刻・早退・修了レポートが未提出の場合は修了とは認められません。 発行時期は令和8年2月下旬です。施設マイページからダウンロード可能となります。修了証の再発行はできませんので、期限内に ダウンロードして大切に保管してください。 ※ダウンロード期限：令和8年3月31日(火)（郵送はいたしません）</p>		
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・研修の申込みは施設マイページから行っていただきます。個人での登録・申込みはできません。 ・Zoom研修には、カメラ付きの機器が1人1台必要です。 ・定員を超えた場合は、抽選となります。受講の可否は、7月18日(金)12:00にマイページでご確認ください。 ・定員に満たない研修があった場合は、追加募集を実施いたします。実施する場合は、研修ホームページで発表いたします。 個別にお知らせはいたしませんので、ご了承ください。 		
問い合わせ先	<p>株式会社ポピンズプロフェッショナル 令和7年度横浜市保育・教育施設職員等研修係 〒150-0012 東京都渋谷区広尾5-6-6 TEL：03-3447-5826（平日9:00～17:00） 研修HP：https://poppins-education.jp/kenshu-yokohama2025/ ※当事業は横浜市から委託を受け、株式会社ポピンズプロフェッショナルが運営いたします。</p>		<p>研修 HP</p> 

研修スケジュール ※保育士等キャリアアップ研修ではありません

No.	研修名	1回目	2回目	研修内容	講師	対象者	定員
1	乳児保育研修	9月18日(木)	12月4日(木)	・こどもの人権を尊重し、主体性を大切にした保育の実践 ・保育の基本 ・保育所保育指針、幼保連携型認定子ども園教育・保育要領	昭和女子大学人間社会学部初等教育学科 准教授 遠藤 純子	①横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員 ②概ね経験年数 1 ～ 5 年の職員	150名/回
2	幼児教育研修	8月13日(水)	12月1日(月)	・子どもの人権を尊重し、主体性を大切にした保育・教育の実践 ・保育の基本 ・保育所保育指針、幼稚園教育要領、幼保連携型認定こども園教育・保育要領 ・小学校との連携、架け橋プログラム	日本女子大学家政学部児童学科 教授 請川 滋大	①横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員 ②概ね経験年数 1 ～ 5 年の職員	150名/回
3	リスクマネジメント研修	9月3日(水)	1月9日(金)	・子どもの人権を尊重した保育の展開 ・不適切保育の定義と予防のための方法 ・「教育・保育施設等における事故防止及び事故発生時の対応のためのガイドライン」 ・安全な保育・教育環境を確保するための考え方 ・個人情報に関する取り扱い	環太平洋大学次世代教育学部こども発達学科 講師 小崎 遼介	横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員	300名/回
4	コミュニケーション研修	8月28日(木)	12月5日(金)	・組織マネジメントの基本 ・子どもと子どもにかかわるすべての人の人権を尊重した保育と環境づくり ・同僚性を育み、対話が生まれる職場作り ・人材育成のためのコミュニケーション ・多職種と協働の必要性 ・保育・教育の質の向上への取り組み	㈱川原経営総合センター 神林 佑介	①横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員 ②概ね経験年数5年以上の職員	150名/回
5	ミドルリーダー研修	10月2日(木)	1月22日(木)	・子どもと子どもにかかわるすべての人の人権を尊重した保育と環境づくり ・同僚性を育み、対話が生まれる職場作り ・子どもの可能性に触れる保育者としての喜びと共有 ・語り合いが生まれる記録 ・互いの良さを生かしあう同僚性 ・人材育成のためのコミュニケーション、働きやすい職場作りの基本	東京家政大学家政学部児童学科 教授 佐藤 康富	①横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員 ②概ね経験年数5年以上の職員	150名/回
6	子育て支援研修	9月10日(水)	1月28日(水)	・子育ての現状や課題の理解 ・子育て支援における保育・教育施設の機能と役割 ・子どもや保護者に関わる専門職としての役割 ・関係機関との連携・地域資源の活用	東京立正短期大学 准教授 鈴木 健史	横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員	150名/回
7	実習指導者研修	10月23日(木)	1月16日(金)	・保育士不足の現状と次世代育成の意義と課題 ・養成校との協働による職員の資質向上 ・保育実習の具体的指導の基本	東京立正短期大学 非常勤講師 村山 久美	①横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員 ②概ね経験年数5年以上の職員	150名/回
8	こどもの人権に配慮した保育研修	10月3日(金)	1月15日(木)	・子どもの人権、児童虐待、不適切保育の定義 ・子どもの人権にかかわる法律など(「保育所等における虐待等の防止及び発生時の対応等に関するガイドライン」含む) ・自身の保育を振り返り、自身の保育に意識を向け、子どもにとって適切で、より良い関わりや保育実践	鎌倉女子短期大学 初等教育学科 教授 竇川 雅子	横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員	300名/回
9	保育士等のセルフマネジメント研修	8月1日(金)	1月27日(火)	・子どもの人権に配慮した保育 ・児童虐待、不適切保育の定義 ・子どもにとってより良い関わりや豊かな保育実践 ・保育士等のアンガーマネジメントを含むセルフマネジメントの具体的方法 ・同僚性を育み、対話が生まれる職員集団作り	大阪教育大学 教授 小崎 恭弘	横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員	150名/回
10	こどもの性を考える	8月20日(水)	12月15日(月)	・性と人権 ・性犯罪・性暴力の被害の現状と対策 ・包括的性教育、「生命（いのち）の安全教育」 ・保育・幼児教育の現場での取り組み事例	宇都宮大学 共同教育学部 准教授 長 香織	横浜市内の保育・教育施設に従事する職員全員	300名/回

- 研修形式：Zoom研修（オンラインで受講できる環境をご用意ください。）
- 研修時間：13:30-16:30 （受付開始：13:00、オリエンテーション：13:15-13:30）

【 注意事項 】
※1回目・2回目の内容は同一です。いずれか都合の良い日を選択して受講してください。
※パソコンなどカメラ付きの機器1台につき1名でのご参加をお願いいたします。
1台で複数名の受講はできません。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

ファシリテーション研修

開催要項



- ◆目的： 会議・研修・研究会などをより効果的に進めるためには、進行や助言を有効に行い、コーディネートするファシリテーターの存在が必要です。
この研修では、ファシリテーターの役割を学び、自園の園内研修・研究を深め、園全体の質の向上につなげられる人材を育成することを目的とします。

- ◆日時・会場：
- | | | |
|-----|-------------------------|----------------------|
| 第1回 | 令和7年7月29日（火）13:30～16:30 | } 横浜市技能文化会館
2階ホール |
| 第2回 | 令和7年8月12日（火）13:30～16:30 | |
| 第3回 | 令和7年9月2日（火）13:30～16:30 | |
- ※ 全3回コースの研修です。

- ◆対象・定員： 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員 / 80名（抽選）
（主任等のリーダー的役割の保育士等・園内研修担当等で、ファシリテーターの技法を学びたい、保育経験が概ね10年以上の方に適している内容です）
※ 全3回に参加できる方が対象です。

- ◆講師： サードバリュー・ブルワリー マイスター 徳田 太郎 氏

- ◆申込方法： [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#) の研修 No.26「ファシリテーション研修」からお申込みください。
お申込みは、各園・施設で1名とさせていただきます。同園・施設から複数のお申込みがあった場合は、抽選の対象外となります

申込期間：令和7年6月3日(火)13時～6月10日(火)13時まで

※ 受講可否については、**抽選**で決定いたします。抽選結果は、**6月17日(火)までに**、「利用者ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します。

◎施設型給付費に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3（旧・処遇改善等加算Ⅱ）	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講可となった方でも、欠席があった場合は以降の受講はできません。受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度研修

運動機能障害の理解 ～生活上の課題と支援～

開催要項

- ◆目的 歩行困難や座位保持などをはじめとした運動機能障害や運動発達に課題のあるこどもたちの基本的な知識について学び、集団生活内での経験の大切さと対応について幅広く学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和7年11月6日（木）13時30分～16時30分
（申込み開始日 令和7年9月17日（水）13時～）
- ◆開催形式 Zoomを利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 接続台数300台（1園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 横浜市総合リハビリテーションセンター 療育課長 田川 久美子 氏
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)のNo. 27「運動機能障害の理解」からお申込みください。
お申込みの際には、接続台数と受講人数を申請してください。
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。



- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否 ※保育士等キャリアアップ研修ではありません。

	処遇改善等加算 区分3（旧：処遇改善等加算Ⅱ）	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。**各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度研修 インクルージョン保育を考える

～クラス運営を中心に～

開催要項

- ◆目的 国籍や発達段階など、多様なこどもを受け入れている保育・教育施設等において、課題のあるこどもやかかわりが難しいこどもに対する保育のあり方やクラス運営についてなど、具体的な対応例を含めて学びます。
- ◆日時 令和7年10月29日（水）13時30分～16時30分
（申込み開始日 9月17日（水）13時～）
- ◆開催形式 Zoom を利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 接続台数 300 台（1 園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 横浜市北部地域療育センター 地域支援課長 君島 美和 氏
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)のNo.28「インクルージョン保育を考える」からお申込みください。
※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。



◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3（旧：処遇改善等加算Ⅱ）	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
また、**修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度研修

自閉スペクトラム症の理解（知的障害編）

開催要項

- ◆目的 自閉スペクトラム症（特に知的な遅れを伴う場合）の基本的な特徴と対応を学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和7年8月22日（金）13時30分～16時30分
（申込み開始日 7月10日（木） 13時～）
- ◆開催形式 オンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 接続台数300台（1園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 横浜市北部地域療育センター 通園園長 平安寺 晴美 氏
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)のNo.29「自閉スペクトラム症の理解（知的障害編）」からお申込みください。
※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。



◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3（旧：処遇改善等加算Ⅱ）	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度研修

自閉スペクトラム症の理解（高機能編）

開催要項

- ◆目的 自閉スペクトラム症（特に知的に遅れない場合）の基本的な特徴と対応を園内で起こり得る具体例を通じて学びます。
- ◆日時 令和7年9月25日（木）13時30分～16時30分
（申込み開始日 令和7年8月21日（木）13時～）
- ◆開催形式 Zoomを利用したオンライン研修
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 接続台数300台（1園・施設から複数台数・複数名の申込み可）
- ◆講師 横浜市総合リハビリテーションセンター
ぴーす新横浜 園長 地内 亜紀子 氏
横浜市総合リハビリテーションセンター 心理士 小野 真紀子 氏
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の
No.30「自閉スペクトラム症の理解（高機能編）」からお申込みください。
※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。



◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3（旧：処遇改善等加算Ⅱ）	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度研修

障害児保育を考える

～保育のユニバーサルデザイン化を目指して～

開催要項

- ◆目的 障害や配慮が必要なこどもと一緒に過ごす保育・教育の場面で『みんなに分かりやすい保育＝保育のユニバーサルデザイン化』をキーワードに、こどもへの適切な対応や、保護者支援を学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和7年6月4日（水）13時30分～16時30分
（申込み開始日 5月2日（金）13時～）
- ◆会場 日本丸訓練センター 第1・2会議室
（住所）横浜市西区みなとみらい2-1-1
- ◆対象・人数 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員 / 100名
- ◆講師 横浜市リハビリテーション事業団 顧問 小川 淳 氏
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の研修 No.31「障害児保育を考える」からお申込みください。
※ 先着順で受付けます。定員に達し次第、締め切らせていただきます。



◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

医療的ケア研修

開催要項

医療的ケアの必要なお子さん（以下「医療的ケア児」といいます。）を積極的に・安全に受け入れていけるように、医療的ケア及び医療的ケア児について学びます。

- ◆目的 ① 医療的ケア児と家族の生活を支える医療、医療的ケア児についての基礎的な知識等を医師から学び、理解を深める。
- ② 医療的ケア児の集団生活における対応の留意点等について、「医療的ケア児サポート園(※)」のそれぞれの立場からの発表を通して学び、理解を深める。
※ 横浜市では、看護職員を複数配置し、常時、医療的ケア児の受け入れが可能な園を「医療的ケア児サポート保育園」として認定しています。
- ③ 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターの役割を知り、連携を図れるようにする。

◆日時 令和7年8月29日（金）14:00～17:00

※ 研修終了後～18:00まで、他園との意見交換の場として会場を開放します。ご活用ください。
また、13:30～14:00までと、研修終了後～18:00まで、実習人形を活用した医療的ケアの手技の説明や実際に使用しているチューブ等をご覧ください。

◆会場 横浜市技能文化会館 2階ホール （住所）横浜市中区万代町2-4-7

◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員

◆定員 200名 ※後日、オンデマンド配信を行います（予定／要申込）

◆講師 神奈川県立こども医療センター 地域連携・家族支援局局长(新生児科) 星野 陸夫 氏
《事例発表》

- | | | |
|------------------------------|-----|---------|
| ○社会福祉法人土と愛 土と愛子供の家保育所第2 | 施設長 | 保足 昌之 氏 |
| ○社会福祉法人神奈川県匡済会 大倉山保育園 | 保育士 | 高橋 千穂 氏 |
| ○認定NPO法人おれんじハウス おれんじハウス星川保育園 | 看護師 | 藤村 彩香 氏 |
| ○都筑区医師会訪問看護ステーション | | |

横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター 小野 亜紀 氏

◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の 研修No.33 ①「医療的ケア研修」の申込み欄の『横浜市内保育・教育施設にお勤めの方』からお申込みください。

※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否（会場研修の場合）

	処遇改善等加算 区分3(Ⅱ・処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

※ オンデマンド配信を受講の場合、修了証の交付はありません（処遇改善等加算 区分3及び職員処遇改善費の研修修了要件にはなりません）。

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、**修了証の再発行はできません**ので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず事務局まで電話連絡をしてください。



※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

医療的ケア研修

開催要項

(神奈川県内の各自治体配布用)

医療的ケアの必要なお子さん(以下「医療的ケア児」といいます。))を積極的に・安全に受け入れていけるように、医療的ケア及び医療的ケア児について学びます。

- ◆目的 ① 医療的ケア児と家族の生活を支える医療、医療的ケア児についての基礎的な知識等を医師から学び、理解を深める。
- ② 医療的ケア児の集団生活における対応の留意点等について、「医療的ケア児サポート園(※)」のそれぞれの立場からの発表を通して学び、理解を深める。
※ 横浜市では、看護職員を複数配置し、常時、医療的ケア児の受け入れが可能な園を「医療的ケア児サポート保育園」として認定しています。
- ③ 横浜型医療的ケア児・者等コーディネーターの役割を知り、連携を図れるようにする。

◆日時 令和7年8月29日(金) 14:00~17:00

※ 研修終了後~18:00まで、他園との意見交換の場として会場を開放します。ご活用ください。
また、13:30~14:00までと、研修終了後~18:00まで、実習人形を活用した医療的ケアの手技の説明や実際に使用しているチューブ等をご覧いただけます。

◆会場 横浜市技能文化会館 2階ホール (住所) 横浜市中区万代町2-4-7

◆対象者 神奈川県内各自治体の医療的ケア児に関わる職員
神奈川県内各自治体の医療的ケア児・者等コーディネーター

◆定員 50名

◆講師 神奈川県立こども医療センター 地域連携・家族支援局局长(新生児科) 星野 陸夫 氏
《事例発表》

○社会福祉法人土と愛 土と愛子供の家保育所第2	施設長	保足 昌之 氏
○社会福祉法人神奈川県匡済会 大倉山保育園	保育士	高橋 千穂 氏
○認定NPO法人おれんじハウス おれんじハウス星川保育園	看護師	藤村 彩香 氏
○都筑区医師会訪問看護ステーション		

横浜型医療的ケア児・者等コーディネーター 小野 亜紀 氏

◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の 研修No.33 ①「医療的ケア研修」申込み欄の『神奈川県内各自治体の医療的ケア児に関わる方』からお申込みください。

※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

◆修了証 本開催要項の対象者への修了証交付はありません(処遇改善等加算 区分3などの研修修了要件にはなりません)。

【確認事項】

- ・ 受講後にアンケートへの回答にご協力ください。今後の研修実施の参考とさせていただきます。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず事務局まで電話連絡をしてください。

* 後日、本研修を収録した動画のオンデマンド配信を行います(予定)。

本研修にお申込みの方には、オンデマンド配信についてメールでご案内いたします(オンデマンド配信受講には、別途お申込みが必要です。)



※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません



令和7年度

修正版

乳幼児保健研修 開催要項

- ◆目的 口には栄養摂取、呼吸、意思伝達のための構音などの働きの他に「生活」や「こころの発育」に直結しているとても重要な働きがあります。この研修では口と心と体の関係に着目し、こどもの口の発達や変化を捉え、取り組むべき課題について考えます。
- ◆日時 令和7年10月2日（木）14時00分～17時00分
（申込み開始日 8月21日（木）13時～）
- ◆会場 横浜市健康福祉総合センター 4階ホール
（住所）横浜市中区桜木町1-1
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 200名
- ◆講師 昭和医科大学 歯学部 口腔衛生学講座 教授 弘中 祥司 氏
- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)のNo.34「乳幼児保健研修」からお申込みください。
※ 定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。



◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算 区分3（旧・処遇改善等加算Ⅱ）	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、**修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

口腔疾患の予防と口腔機能育成に関する研修 開催要項

- ◆目的 保育所等に勤務する保育士・看護師等が、むし歯・歯周病等口腔疾患の予防の考え方や知識を習得するとともに、乳幼児期における口腔機能育成に関する知識を学ぶことを目的とします。
- ◆日時 令和7年10月23日（木）13時30分～17時00分
（申込み開始日 8月21日（木） 13時～）
- ◆会場 神奈川県歯科保健総合センター 5F 501 研修室
（住所）横浜市中区住吉町6-68
- ◆対象者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する職員
- ◆定員 80名
- ◆講師・内容 横浜市歯科医師会



1 口腔の健康と食習慣	歯科医師	武居 純 氏
2 子どもたちの食習慣	管理栄養士	今井 愛 氏
3 ブラッシング「なぜ必要か、どの様にするのか」	歯科医師	武居 純 氏
	歯科衛生士	長谷川 祥恵 氏
4 乳幼児の歯磨きについて	歯科衛生士	今村 幸恵 氏
5 子どもの口腔機能～感覚運動系の発達～	歯科衛生士	山本 静 氏
6 栄養と歯科疾患：う蝕と歯周疾患	歯科医師	武居 純 氏

- ◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)のNo.35「口腔疾患の予防と口腔機能育成に関する研修」からお申込みください。
※定員に達し次第、申込みを締め切らせていただきます。

- ◆施設型給付費等に係る研修要件への適否

	処遇改善等加算等 区分3(旧:処遇改善等加算Ⅱ)	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○
認定こども園・幼稚園	○	○

【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
- ・ **各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。**
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。



※この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度 園内研修の実施に向けた施設長研修 開催要項

本研修は、園内研修の意義を理解し、人材育成及び保育の質向上を図ることを目的に実施します。『園内研修リーダー育成研修（以下、「リーダー研修」と言います。）』の第1～4回と同時開催します。

※ グループは、本研修の受講者（＝施設長）のみで構成します。また、施設長の皆さまは「リーダー研修」で行うポスターセッションはありません。

◆日程・会場／開催形式 等： ＊時間は14:00～17:00

	日にち	会場／開催形式	内容	担当講師
①	6月30日(月)	神奈川産業振興センター	園内研修リーダーの役割について	大豆生田氏・三谷氏
②	7月28日(月)	オンライン	園内研修と保育の可視化	佐伯氏・三谷氏
③	8月27日(水)	オンライン	遊びの質的向上と職員集団	高嶋氏・佐伯氏
④	10月6日(月)	オンライン	コーディネーター・ファシリテーターとしての役割	高嶋氏・佐伯氏

◆講師：	玉川大学 教授	大豆生田 啓友 氏	聖心女子大学 教授	高嶋 景子 氏
	関東学院大学 准教授	三谷 大紀 氏	合同会社子どもベース 代表	佐伯 絵美 氏

◆対象者：園内研修を充実させ、人材育成及び保育の質向上を図りたい施設長・園長など

◆定員：15名 次の順で優先し、受講者を決定いたします。

- ① 今年度のリーダー研修の公開保育実施園の施設長〔最大4名〕☆
- ② 今年度のリーダー研修の受講者がいる園の施設長 ☆
- ③ 過年度にリーダー研修の修了者がいる園の施設長
- ④ その他、お申込みをいただいた施設長

※定員を超える場合は、優先条件の同じ方の中から抽選で受講者を決定いたします。



☆ 研修の受講について

同じ園から今年度のリーダー研修と本研修を受講する場合、オンライン研修の受講端末を「1人1台」ご用意ください。※端末1台で2名の受講はできません。

◆申込方法：「[横浜市保育・教育施設職員等研修事業](#)」[サイト](#)からお申込みください。

申込期間 5月2日(金)13:00～5月16日(金)13:00 まで【厳守】

※ 受講可否は、5月30日(金)までに「利用者ID(メールアドレス)」および追加入力されたメールアドレス宛てに通知します（お問い合わせはご遠慮ください）。

◆施設型給付費等に係る研修要件への適否：

	処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費		処遇改善等加算Ⅱ	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	○	認定こども園・幼稚園	○	○

＊施設長などは、処遇改善等加算Ⅱ・職員処遇改善費の対象ではありません。

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。
- ・ **各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。**
- ・ キャンセル・欠席・遅刻等は、必ず「保育・教育支援課人材育成係」まで電話連絡してください。

令和7年度 組織マネジメント等講習

施設長コース（基礎編） 開催要項 【訂正版】

近年、保育・教育施設での不適切保育の事案が相次いでいます。保育所等における虐待等と疑われる事案（いわゆる不適切保育）の未然防止や発生時の対応は、組織として行うことが重要であり、施設長等リーダー層の意識と適切な対応が必要不可欠です。

この講習では、より質の高い保育を提供するために、保育所等に求められるコンプライアンスを基盤においた組織作りや、リスクマネジメント等の必要性について、概論を学びます。施設長としての役割や責任を再認識し、施設運営に活かせることを目的にしています。

◆開催形式 オンライン研修（動画視聴[YouTube]・グループワーク[Zoom]）

◆受講対象 横浜市内の保育・教育施設の施設長・園長（副施設長・副園長等含む）

◆定 員 計 156 名（グループワーク各回 52 名×3回）

◆講 師 株式会社フォーサイツコンサルティング 代表取締役 あさの まこと 浅野 睦 氏

組織マネジメント等講習「施設長コース（基礎編）」を終了された方は、「施設長コース（スキルアップ編）」の受講が可能になります。

☆ 研修申込み・受講の流れ ☆



【A】グループワークの受講日を決める [各回 定員 52 名 / Zoom]

【B】申込み [「[横浜市保育・教育施設職員等研修](#)」サイトからお申込みください]



実施回	第1回	第2回	第3回
実施日時	令和7年9月19日(金) 13:00~16:30	令和7年10月15日(水) 13:00~16:30	令和7年10月21日(火) 13:00~16:30
申込開始日時	令和7年8月5日(火)13時		
申込締切日時	令和7年9月5日(金)13時	令和7年10月1日(水)13時	令和7年10月7日(火)13時

上記サイト：**研修 No.42**の「園長・施設長向け」からお申込みください。横浜市電子申請・届出システムに事業者として登録した「利用者 ID・パスワード」が必要です。個人でのお申込みはできません。お申込みは、先着順で受付けます（各回、定員に達し次第、受付終了）。

受講希望回が定員に達した場合、キャンセル待ちを受け付けます。申込みフォームの最初の設問で「04 キャンセル待ち」を選択し、入力を進めてください。キャンセルが発生した場合、キャンセル待ち申請の早い順（先着順）にご連絡させていただきます（キャンセル待ちは、受講をお約束するものではありません）。

【C】動画URL等を受け取る

実施回	第1回	第2回	第3回
動画URL等 送付予定日	8月29日(金)	9月24日(水)	9月30日(火)
講義動画 受講期限	令和7年9月18日(木)まで	令和7年10月14日(火)まで	令和7年10月20日(月)まで

【D】講義動画 受講 [YouTube]

動画URL等を受取り次第、受講可能です。次の①～③すべてを受講してください。

- ① ガイダンス編(40分程度)
- ② リスクマネジメント編(180分程度)
- ③ 組織マネジメント編(150分程度)

計 370 分程度



【E】事前課題 記入

動画URLと共に送付の「事前課題」をグループワーク実施までに記入してください。

【F】グループワーク 受講 [Zoom]

グループワークの資料やプログラム(ZoomURL・アンケートURLなど記載)は、受講前日までに送付いたします。

※受講通知・受講に関する連絡等は、申込み時に使用・申請のメールアドレスに送付します。

★グループワーク受講時の注意事項をご確認ください★

- ・本研修は、オンライン研修です。動画視聴はYouTubeを、グループワークはZoomを利用して実施します。
- ・オンライン研修受講等にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・**オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**
- ・受講に必要なZoomのミーティングID・パスコード・URL、研修資料等は、横浜市電子申請・届出システムに登録されたメールアドレス(利用者ID)、および追加入力されたメールアドレスにご連絡します。**受講者本人への連絡は各施設の責任の下、受講方法をお伝えください。**受講方法を受講者以外に知らせることは禁止します。

- ・グループワーク[Zoom]では、U・M・U(アンケート等を行うアプリ)を利用します。
二次元コードの読み取れるスマートフォン等をお手元にご用意ください(※ダウンロード等の事前準備は必要ありません)。
- ・グループワーク[Zoom]受講時は、ウェブカメラを利用し、**受講者の顔が映るよう設定してください。**その際は、**背景の掲示物などから個人情報等が読み取れる場合があるため、ご注意ください。**なお、受講者確認ができない場合、Zoomミーティングから退室していただく場合があります。
- ・受講環境により、**周囲の音・会話が他の受講者に伝わる場合があります。**静かな場所での受講や、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。

- ・修了証は受講後まとめを提出された方のみ^に交付します。まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんので、ご注意ください。
- ・**まとめの提出がない場合、修了とはなりません。期限内に必ずまとめをご提出ください。**
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。※修了証は交付されますが、施設長・園長等は、処遇改善加算区分3(旧・処遇改善等加算Ⅱ)及び職員処遇改善費の対象ではありません。

令和7年度 組織マネジメント等講習 リーダー級保育者コース 開催要項

組織マネジメント、リスクマネジメントを学び、主任・リーダーとして求められる役割について理解することを目的とします。

「A：ガイダンス編」講義動画で、主任・リーダーとしての役割を再認識するとともに、保育現場における運営上の課題を学びます。次に「A：ガイダンス編」で学んだことについて、「B：グループワーク」で具体的な取り組み方法や事例検討、意見交換などを行い、学びを深めていきます。



◆日時(受講の流れ)・開催形式など

A：ガイダンス編（講義動画：YouTube）					B：グループワーク（Zoom）	
動画 URL等 送付	10/20(月)	⇒	動画 受講	10月30日 (木)まで	令和7年10月31日(金) 13：30～16：30	

◆対 象 横浜市内の認可保育所・認定こども園・幼稚園・小規模保育事業・家庭的保育事業・横浜保育室・認可外保育施設等のおおむね保育経験10年以上であり、園長・施設長を補佐し、園運営に関わる保育者（主任保育士等を含む）

◆定 員 70名

◆講 師 株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏

◎申 込 み [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の研修No.45「組織マネジメント等講習 リーダー級保育者コース」からお申込みください。

＜一次募集：抽 選＞

[一次] 受付期間：令和7年9月17日（水）13時～10月1日（水）13時まで
定員(70名)を超えるお申込みがある場合、抽選で受講者を決定します。

＜二次募集：先着順＞

一次募集でのお申込みが定員に満たない場合に、二次募集を受付けます。

二次募集実施の有無は、10月3日（金）までに上記サイトでお知らせします。

[二次] 受付期間：令和7年10月6日（月）13時～10月17日（金）13時まで

※二次募集は、定員に達し次第、キャンセル待ち受付に切り替えます。

- ・オンライン研修受講等にかかる環境設備・通信費等は自己負担となります。
- ・オンライン研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。
- ・受講に必要なURL・Zoom情報、研修資料等は、お申込みの際の「利用者ID(メールアドレス)」、および追加入力されたメールアドレスにご連絡します。
- ・グループワーク[Zoom]受講時は、ウェブカメラを利用し、受講者の顔が映るよう設定してください。背景の掲示物などから個人情報等が読み取れる場合があるため、ご注意ください。また、受講環境により、周囲の音・会話が他の受講者に伝わる場合があります。静かな場所での受講や、マイク付きイヤホン等の使用を推奨します。
- ・受講後にまとめを提出された方に修了証を交付します。修了証の交付はされますが、主任保育士等は、処遇改善等加算 区分3Ⅱ（旧：処遇改善等加算Ⅱ）及び職員処遇改善費の対象ではありません。
- ・受講のキャンセル・欠席・遅刻等は、必ず「保育・教育支援課 人材育成係」まで電話連絡をしてください。

※ この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

アカデミック研修（マネジメント研修）

オンデマンド配信［再配信］・開催要項

横浜市と昭和女子大学による「保育・幼児教育の質の向上及び大学の研究教育の充実・発展に関する協定」に基づき、大学教授による保育・教育の質向上のための研修をオンライン（オンデマンド）で開催します。施設長・園長や主任をはじめ、広い視野に立ち保育と関連領域を学術的に学びたい方は、ぜひお申し込みください。

◆申込期間 令和7年8月5日(火)13:00 ～ 9月24日(水)17:00 まで ＊申込方法は下記参照

◆配信期間 令和7年8月5日(火)13:00 ～ 9月30日(火)17:00 まで

◆開催方法 YouTube「横浜市こども青少年局保育・教育支援課チャンネル」での限定配信

◎内 容 昨年度配信し、好評だった4講座6本の再配信 ＊20～30分×6本 下記参照

- ① 「気候危機の現状とパリ協定 前編：命を守る」
- ② 「気候危機の現状とパリ協定 後編：子どもたちの未来を一緒に作ろう！」
昭和女子大学専門職大学院 福祉共創マネジメント 特命教授 小西 雅子 氏
- ③ 「ナッジ（行動経済学）で社会を良い方向に変える」
昭和女子大学専門職大学院 福祉共創マネジメント 特任教授 飛田 史和 氏
- ④ 「地域の社会資源の開発や連携」
昭和女子大学専門職大学院 福祉共創マネジメント 特命教授 進藤 義男 氏
- ⑤ 「保育・子育て家庭支援専門職の人材育成と組織マネジメント
～グループの対話を引き出すファシリテーション～ ①」
- ⑥ 「保育・子育て家庭支援専門職の人材育成と組織マネジメント
～グループの対話を引き出すファシリテーション～ ②」
昭和女子大学専門職大学院 福祉共創マネジメント 特任教授 高橋 学 氏

◆対 象 者 横浜市内の保育・教育施設に勤務する園長・施設長・主任等
※昨年度受講された方も受講できます。

◆申込方法 [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の
研修 No.46「アカデミック研修（マネジメント研修）」
からお申込みください。
【申請完了通知】メールに動画 URL を記載いたします。

- ・受講にかかる環境設備・通信費等は自己負担です。
- ・受講方法(動画 URL)を受講者以外に知らせることは禁止します。
- ・**オンデマンド研修の録画、音声の録音、写真撮影(スクリーンショット含む)は禁止です。**



◆施設型給付費等に係る研修要件への適否 ※修了証の交付はありません

	処遇改善等加算 区分3（旧：処遇改善等加算Ⅱ）	職員処遇改善費
保育所・地域型保育事業	×	×
認定こども園・幼稚園	×	×

※ この研修は保育士等キャリアアップ研修ではありません

令和7年度

アカデミック研修（マネジメント研修）

第2弾：開催要項

横浜市と昭和女子大学による「保育・幼児教育の質の向上及び大学の研究教育の充実・発展に関する協定」に基づき、大学教授による保育・教育の質向上のための研修を対面（会場）開催いたします。

◎ テーマ 「保育現場における課題とスーパービジョン」

専門職の管理や教育、対人援助職に対する指示について、スーパービジョンの視点から学びを深めます。

◆講 師 昭和女子大学専門職大学院 福祉社会・経営研究科
福祉共創マネジメント専攻 特任教授 高橋 学 氏

◆日 時 令和7年10月21日（火）13時30分～16時30分
（申込み開始日 令和7年9月17日（水）13時～）

◆会 場 横浜市研修センター 401・402・403
住 所：横浜市中区山下町72-1（山下町消防出張所の上）
最寄駅：みなとみらい線「日本大通り駅」3番出口から徒歩3分
J R「関内駅」南口から徒歩13分
J R「石川町駅」中華街口から徒歩13分
横浜市営地下鉄「関内駅」1番出口から徒歩12分

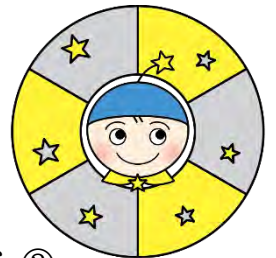
<アクセス>



◆対象者 横浜市内の保育・教育施設の施設長・園長等
（施設長・園長歴：5年目まで）

◆定 員 30名

◆申込み [「横浜市保育・教育施設職員等研修事業」サイト](#)の研修No.46 ②
「アカデミック研修（マネジメント研修）第2弾」からお申込みください。



【確認事項】

- ・ 修了証は、受講が確認でき、受講後にまとめを提出された方に後日交付します。
まとめは、横浜市電子申請・届出システムにてご提出いただきます。
※ 修了証は交付されますが、施設長・園長等は、処遇改善等加算 区分3（旧・処遇改善等加算Ⅱ）及び職員処遇改善費の対象ではありません。
- ・ 「研修申込み」「研修資料等のダウンロード」「受講後のまとめ提出」「修了証のダウンロード」など、期限を設けて対応しています。
各期限を過ぎてからは、理由の如何を問わず対応できませんのでご注意ください。
また、修了証の再発行はできませんので大切に保管してください。
- ・ 受講のキャンセル・欠席・遅刻等の場合は、必ず事務局まで電話連絡をしてください。